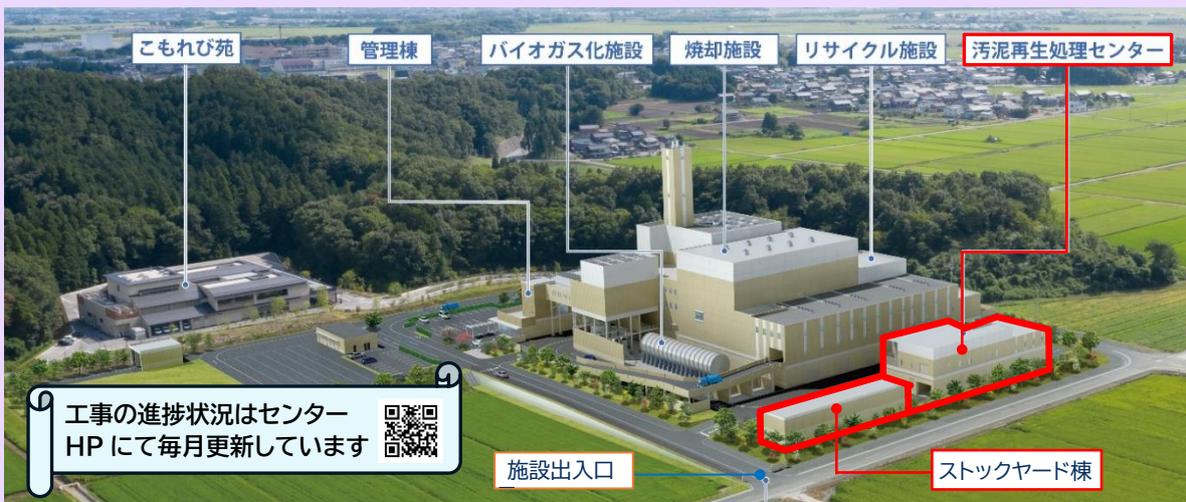


湖北広域行政事務センター

新一般廃棄物処理施設整備運営事業

汚泥再生処理センター等の工事が始まります

令和6年2月より、新施設「エコパーク湖北」の汚泥再生処理センター・ストックヤード棟の建設工事が始まります。汚泥再生処理センターは、令和7年7月に試運転を開始し、同年10月より施設の供用開始の予定です。工事にあたり、近隣の皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。



工事の進捗状況はセンターHPにて毎月更新しています



汚泥再生処理センター(現在の第1プラントが移転)

汚泥再生処理センターは管内で発生するし尿、浄化槽汚泥等を受け入れて所定の水質まで浄化するとともに資源(助燃剤)を生成する施設です。浄化された処理水は下水道へ投入します。

ストックヤード棟(現在のクリスタルプラザの一部が移転)

ストックヤード棟は、管内で発生するガラスびん、古布、紙パック、ペットボトル、缶類、古紙、がれき類等を受け入れて一時貯留するための建物です。

■汚泥再生処理センターの気になるギモン Q&A

Q1. 施設からのにおいては本当に大丈夫ですか？

A1. 脱臭設備や密閉構造等の対策を行います。この対策により、他施設でも悪臭に関する苦情は発生していません。

Q2. 歩道側の工事ですが、粉塵や騒音は大丈夫ですか？

A2. 低騒音の機械を使用の上、粉塵が舞うようでしたら散水養生を行います。

Q3. 工事中、県道交差点(東側)からの見通しは大丈夫ですか？

A3. 見通しは確保していますが、仮囲いにクリアパネルを使用し、視界を妨げないようにします。